

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業(実施状況及び効果検証)

事業名	事業概要	事業期間		事業費	うち交付金充 当額	事業実績 ①交付金を充当した経費内容 ②対象件数、単価等 ③事業の対象者(交付対象者、対象施設等)	事業効果
		始期	終期				
電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業【低所得者世帯給付金】	コロナ禍に加え電力・ガス・食料品等の価格高騰による町民の負担増を踏まえ、特に家計の影響が大きい低所得世帯(令和5年度住民税非課税世帯等)に対し、1世帯あたり3万円を支給する。	R5.6	R6.12	59,051,847	59,051,847	①低所得世帯への給付金及び事務費 ②給付金総額 R5年度分の住民税非課税世帯・家計急変世帯 1,856世帯×30千円=55,680千円 事務費3,372千円 ③R5年度分の住民税非課税世帯(1,852世帯)、 家計急変世帯(4世帯)	給付金を支給することで、物価高騰下での町内低所得世帯の家計を支援することができた。
福祉介護事業所物価高騰対策事業補助金(R4予備費分)(重点交付金分)	コロナ禍にあつて施設の感染対策に経費が嵩む中で、原油・物価高騰が福祉介護事業所の運営に大きな負担となっている。この負担を軽減するため補助金を交付し、安定的なサービス提供を支援する。	R5.8	R6.9	21,689,000	21,689,000	①福祉介護事業所の運営に要する光熱水費・給食費 ②事業サービス種類ごとの単価×定員(または事業所数等)にて算定 17事業者、定員数1,453名 21,689千円 ③福祉介護事業所	原油・物価価格が上昇する一方で介護報酬が据え置かれる中、厳しい経営状況に置かれた各事業所を支援することで、安定的なサービス供給の基盤を確保することができた。
畜産農家緊急支援事業補助金(R4予備費分)(重点交付金分)	コロナ禍において飼料価格が高騰し、畜産農家の経営を圧迫している。事業継続を支えるため補助金を交付し、経営を支援する。	R5.11	R6.3	5,655,400	5,655,400	①繁殖牛・肥育牛の飼料代 ②繁殖農家 20事業者 5,455千円 肥育農家 1事業者 200千円 ③畜産農家	物価が高騰し畜産農家の経営も厳しさを増す中、特に影響を受ける飼料代を補助することで、出荷頭数を昨年度並に維持することができた。
隠岐の島町林業・木材産業成長産業化促進対策事業補助金(R4予備費分)(重点交付金分)	高性能林業機械による効率的な森林管理を行うにあたり、省エネ機械を導入することによりコロナ禍における燃料高騰下での安定的な林業操業が可能となる。なお、国庫補助の林業・木材産業省エネ機器導入緊急支援事業費補助金の嵩上げ補助となる。補助率は国1/2、町1/4。	R5.9	R6.3	13,372,000	13,372,000	①高性能林業機械の導入費用(ハーベスタ2機) ②補助対象事業費 対象事業費53,488千円×補助率1/4=13,372千円 ③林業事業体	省エネ化を推進することで、燃料高騰下での安定的な林業操業につなげることができた。
小中学校入学準備支援事業	町内の小中学校に入学する子どもがいる家庭では一時的に大きな出費があり、コロナ禍における物価高騰の影響によりその負担も増大している。各家庭で購入する各学校指定の体操服を町が購入し配布することで子育て世帯の負担軽減を図る。	R5.12	R6.3	4,385,841	4,385,841	①体操服・上靴購入費用 ②小学校体操服 105名分 1,798千円 中学校体操服 95名分 2,220千円 中学校上靴 97名分 337千円 養護学校体操服 2名分 31千円 ③小中学校へ入学する子どもがいる世帯	令和6年度に小中学校へ入学する子どもがいる全家庭へ体操服等を配布し、子育て世帯の家計支援を行うことができた。
温水プール管理運営事業	コロナ禍における電気料金値上げにより、温水プールの運営が困難となった。電気料金増額分を指定管理料として支援する。	R5.12	R6.3	3,362,942	3,362,942	①温水プール運営に伴う電気料金増額分の指定管理料 ②R5年度電気料高騰分 3,363千円 ③温水プール指定管理者	温水プール施設の指定管理体制を維持することができた。
学校給食調理事業	コロナ禍における物価高騰により学校給食の賄材料費が増大している。交付金を充当することで給食費の値上げを抑制し、子育て世帯の負担軽減につながる。	R5.12	R6.3	5,094,800	5,094,800	①学校給食の賄材料費 ②203,792食×高騰分25円=5,095千円 ③隠岐の島町学校給食センター	給食費値上げを抑制し、子育て世帯の負担を軽減することができた。
隠岐病院運営支援事業【推奨事業メニュー分】	コロナ禍における電気料金値上げにより、隠岐病院の負担が増大している。高騰分を負担することで隠岐病院の経営安定化を図る。	R5.4	R6.3	18,009,104	18,009,104	①隠岐病院運営負担金 ②2,632,910kwh×電気料高騰分6.84円=18,010千円 ③隠岐広域連合立隠岐病院	経費の増額分を負担することで、隠岐病院の従来の診療体制を維持することができた。